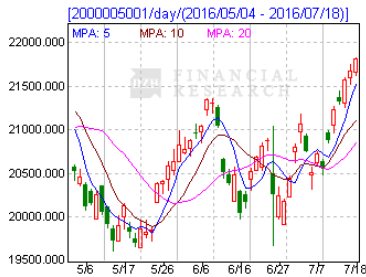


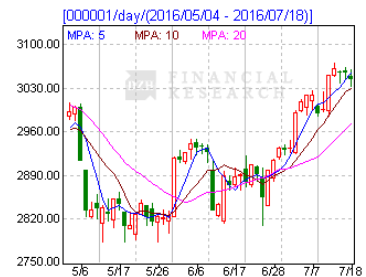


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	18,533.05	16.50	0.09	1.68	6.36	17,425.03
NASDAQ	5,055.78	26.20	0.52	1.35	0.97	5,007.41
日経225	16,497.85	111.96	0.68	9.21	-13.32	19,033.71
上海総合	3,043.56	-10.73	-0.35	1.62	-14.00	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,262.02	-14.26	-0.44	1.83	-12.57	3,731.01
ハンセン	21,803.18	143.93	0.66	4.42	-0.51	21,914.40
H株	9,090.95	41.29	0.46	4.46	-5.90	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は5.3%高と大幅に反発、上海総合指数は2.2%高

香港市場ではハンセン指数が1週間で5.3%高と大幅に反発。15日まで5日続伸し、週間の上昇率としては5カ月ぶりの大きさととなった。NY市場でダウ平均が連日で高値更新したことで地合いが改善。世界的な一段の金融緩和への期待も買いを誘った。上海総合指数は1週間で2.2%高と3週続伸した。週前半は金融緩和期待を背景に堅調に推移したが、週後半は伸び悩む展開。15日発表の経済指標が軒並み市場予想を上回ったことで逆に金融緩和期待が後退し、上値を抑える要因となった。

今週の展望:香港市場はしっかりの展開か、世界的な金融緩和への期待継続

香港市場はしっかりの展開か。ハンセン指数は年初来高値水準まで戻したことで利益確定売りが出やすいと思われるが、世界的な金融緩和への期待が相場を支えそうだ。トルコのクーデターも未遂に終わったことで相場への影響は限定的となっており、先週発表された中国の経済指標が軒並み市場予想を上回る強い内容だったことで景気の先行きに対する過度の警戒感も後退している。一方、本土市場はやや弱含みの展開か。3000ポイント台では上値の重さが目立っており、利益確定売りに押される展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 レノグループ(00992)	5.10	12.83
2 キャセイ・パシフィック(00293)	12.56	9.22
3 サンス・チャイ(01928)	27.75	8.82
4 中国平安保険(02318)	36.75	8.73
5 新鴻基地産(00016)	108.10	7.99
6 ワーフ(00004)	50.60	7.09
7 中国神華能源(01088)	15.16	7.06
8 銀河娛樂(00027)	24.60	6.96
9 中国人寿保険(02628)	17.68	6.89
10 新世界發展(00017)	8.54	6.88

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 昆侖能源(00135)	5.85	-6.40
2 康師傅控股(00322)	6.95	-3.20
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

▼今週の期待材料

- ◆中国の6月の主要経済指標は軒並み市場予想を上回る強い結果に、景気の先行きに対する警戒感が後退
- ◆トルコのクーデターが未遂に、相場への影響は限定的で投資家のリスクオン姿勢継続か
- ◆世界的な金融緩和への期待が継続、NY市場ではダウやS&Pが過去最高値を更新

▼今週の懸念材料

- ◆ハンセン指数が先週の大幅反発で年初来高値水準まで上昇、利益確定売りが広がる可能性も
- ◆本土市場で今週はA株16億7400万株のロックアップが解除、対象株の時価総額は198億6000万元
- ◆中国证券监督管理委员会が証券会社7社の分類評価を引き下げ、各社の規定違反などを反映

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キングボード・ケミカル (00148) : 6月中間決算は70%の大幅増益見通し
- ☆ キャセイ・パシフィック (00293) : 6月の旅客数は2.1%増加、プラス成長に転換
- ☆ 華電国際電力 (01071) : 上期の発電量は6.2%増の8655MWh、販売量は6.1%増加
- ☆ コスコ・パシフィック (01199) : 上期のコンテナ取扱量は3.5%増、6月は4.5%増加
- ☆ 中国広核電力 (01816) : 上期の電力販売量は前年同期比31.9%の大幅増
- ☆ 中国光大銀行 (06818) : 筆頭株主が株式追加取得を計画、3カ月で最低1000万株
- ◇ ウェイチャイ・パワー (02338) : 傘下独企業に追加出資、出資比率40.23%に拡大へ
- ★ ササ・インターナショナル (00178) : 4-6月の売上高は前年同期比5.7%減と苦戦
- ★ 四環医薬 (00460) : 16年6月中間決算は減益の見通し、製品値下げなどが影響
- ★ 中国人民保険 (01339) : 上期の保険料収入は17.1%増、6月は9.6%に伸び率鈍化

▼今週の主なイベント

- 7月21日(木)
- 【欧州】ECB理事会
- 7月23日(土)
- 【中国】G20財務相・中央銀行総裁会議(成都在24日まで)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。